

第1回 Marine トークショー

『ウミガメの視点から見た海の世界』

～NPO 法人 ELNA + フリーダイバー 平井美鈴=Marine Action～

2011年5月28日(土)

新宿エコギャラリーにて開催

記念すべき Marine Action 初のイベント第1回 Marine トークショーは、フリーダイバー平井美鈴からはフリーダイビング競技についての紹介と海への想い、NPO 法人 ELNA からはウミガメ保全活動の概要と現状について話をいたしました。

■フリーダイバー 平井美鈴

「水深80mで感じた海への想い」

競技の様子を撮影した動画や写真をご紹介しながらフリーダイビング競技についての紹介をいたしました。毎年バハマで開催される大会で訪れたビーチでは、砂浜に散乱する大量の漂着ゴミにショックを受け、またその後テレビで見た海洋ゴミの問題に胸を痛め、自分も海を守るために何かができるんだろうかと、この Marine Action を立ち上げたきっかけとなった出来事についてもお話ししました。



■ELNA スタッフ 井ノ口栄美

ELNA の活動と実績についてのご紹介。海ほんらいの力をサポートするために実行している3つの基本方針①本来の生態メカニズムの解明と回復②地域住民の参加③経験の共有と地域の拡大について説明いたしました。

■ELNA 会長 菅沼弘行

ウミガメの生態や、アオウミガメの保全活動をしている小笠原における保全活動のこれまでの推移と現状、問題点などについて説明いたしました。

ウミガメを守るためには何をすればよいのか。種を守るという概念を持ち、モニタリング調査を継続すること。知識と経験を蓄積すること。そして人為的影響を与えることなく、取り除くことが重要です。

■ELNA 事務局長 田中真一

日本は、べっ甲の原料となるタイマイをインドネシアから大量に輸入していました。そのインドネシアで ELNA はタイマイとオサガメの保全活動をしています。

オサガメは日本人が大好きなマグロの延縄漁でも混獲の被害にあります。現在進行中の、ウミガメの卵を守るプロジェクトや、各保護区域での個体数の推移などについて報告いたしました。

■懇親会

トークショー終了後は、参加をご希望された皆さんと、海のことやフリーダイビング、ウミガメのことなどを話しながら親睦を深めました。



■ご参加の皆様からはたくさんのご感想をお寄せいただきました。
「なかなか話を聞く機会がない活動をしている人達の話を聞けて良かった」
「初めて聞く話ですべて興味深かった」
「いろんな写真や映像を交えて話を聞けてとても楽しかった」
「ネットと違い、生で活動状況を聞けて良かった」
「フリーダイビング競技や海の素晴らしさを知った」
「海洋汚染についてもっと色々な人に关心を持つてもらいたい」
「海外のウミガメと日本の関連性の話がよかったです」
「小笠原が世界遺産になった時の影響について気になった」
「カメ食用の話を聞いてショックだったけど歴史を考えると仕方がないかなと思った」
など・・・。

たくさんの方にご参加いただきまして、ありがとうございました。
Marine Action では、今後も海洋環境に関する問題の発信や、このようなイベントなどを通じて、皆さんと海のことを考えるきっかけ作りをお手伝いしていきたいと考えています。
皆様のまたのご参加をお待ちしております！

*下記のサイトでもこのイベントの報告をご覧いただけます。
Marine Action Action Update! 08 Marine トークショー
<http://marine-action.com/update08.html>

NPO 法人 ELNA
<http://www.elna.or.jp/news/diary.cgi?no=603>

以上